

セミナーの概要

巨大経済圏構想「一带一路」の動向は、アジアからヨーロッパにかけ広範囲にわたり、物流やインフラ整備のあり方についても地殻変動を起こす可能性があります。

我が国では、本年五月から元号が改まり、「令和」という新しい時代を迎えました。我が国を取り巻く世界の情勢が複雑さと不透明さを増す中で、我々は未来をどう歩んでいくのか、次世代に何を残していくのか、真価が問われるところです。「令和」に込められた「美しい調和 (beautiful harmony)」という我が国が誇る価値観への共感を呼び起こしつつ、世界の大きな流れを踏まえ、鳥瞰図の視野を持ち戦略を組み立てていく必要があります。

古来より、交通インフラや交通・物流は、経済的な機能のみならず、政治的、軍事的、地政学的にも極めて大きな意味を発揮してきました。我が国が、今後とも国際社会において確固たる地位を維持するには、世界を知り、己を知り、また相手を知ることが不可欠です。

このため、世界の物流拠点をつなぐ海と陸の交易を主なテーマとして、歴史的そして地政学的な視点も踏まえながら、大きな存在感を放つ「一带一路」、そしてユーラシアランドブリッジを中心とした国際物流の全体像を、我が国が今後進むべき道とともに考察します。

「一带一路」とユーラシア 広域交易圏 セミナー

—— 激動の国際社会の中、我々は、何をすべきか!? ——

プログラム

15:00-15:05 開会挨拶
宿利正史 運輸総合研究所会長

15:05-15:10 来賓挨拶
藤田耕三 国土交通省国土交通審議官

15:10-15:20 イントロダクション
「一带一路」とは

15:20-16:00 基調講演
「一带一路」をどう読み解くか？
～モンゴル帝国が築いた「寛容」な
ユーラシア広域交易圏を振り返りつつ～

家田 仁
政策研究大学院大学教授、東京大学名誉教授

16:00-16:20 コーヒーブレイク

16:20-17:10 講演
一带一路時代の国際交通政策
～日本と中国の海上輸送を中心に～

柴崎隆一 東京大学准教授

17:10-18:00 講演
ユーラシア大陸間輸送網の利活用
～日系企業が大陸間鉄道を利用するには～

山口 修
日通総合研究所 Principal Consultant

18:00-18:30 質疑応答

閉会

※講師及び講演内容は都合により変更される可能性があります。

2019年

6月24日(月)

15:00～18:30 (開場14:30)

イイノホール&
カンファレンスセンター ROOM A

東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4階
<https://www.iino.co.jp/hall/access/>

参加申し込み

下記のURLよりお申し込み下さい。
<https://krs.bz/jterc/m/sympo190624>
※定員になり次第締め切ります



問合せ先：一般財団法人運輸総合研究所
Tel: 03-5470-8415 Fax: 03-5470-8419

主催：一般財団法人運輸総合研究所
協力：アジア物流研究会